【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【公表番号】特表2013-530926(P2013-530926A)
【公表日】平成25年8月1日(2013.8.1)
【年通号数】公開・登録公報2013-041
【出願番号】特願2012-555237(P2012-555237)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/19　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/34　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/50　　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　 7/06　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｋ　 9/19
Ａ６１Ｋ　47/34
Ａ６１Ｋ　 9/50
Ｃ０７Ｋ　 7/06　　ＺＮＡ

【手続補正書】
【提出日】平成26年4月23日(2014.4.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式：
Ac-D-Tyr-Hyp-Asn-Thr-Phe-AzaGly-Leu-Arg(Me)-Trp-NH_2
で表される化合物又はその塩と、重量平均分子量が約５,０００ないし約４０,０００である乳酸重合体又はその塩を含有する徐放性製剤。
【請求項２】
乳酸重合体又はその塩の重量平均分子量が約１３,０００ないし約１７,０００である請求項１記載の徐放性製剤。
【請求項３】
３ヶ月ないし６ヶ月型徐放性製剤である請求項１記載の徐放性製剤。
【請求項４】
癌の治療又は予防剤である請求項１記載の徐放性製剤。
【請求項５】
非経口投与剤である請求項１記載の徐放性製剤。
【請求項６】
（１）式：
Ac-D-Tyr-Hyp-Asn-Thr-Phe-AzaGly-Leu-Arg(Me)-Trp-NH_2
で表される化合物若しくはその塩を含む内水相と、乳酸重合体若しくはその塩を含む油相とからなるＷ／Ｏエマルションを乳化して得られるＷ／Ｏ／Ｗエマルション、又は

（２）式：
Ac-D-Tyr-Hyp-Asn-Thr-Phe-AzaGly-Leu-Arg(Me)-Trp-NH_2
で表される化合物若しくはその塩と乳酸重合体若しくはその塩とを含む油相を乳化して得られるＯ／Ｗエマルションを、水中乾燥法に付すことを特徴とする請求項１記載の徐放性製剤の製造方法。
【請求項７】
式：
Ac-D-Tyr-Hyp-Asn-Thr-Phe-AzaGly-Leu-Arg(Me)-Trp-NH_2
で表される化合物若しくはその塩と乳酸重合体若しくはその塩とを含む油相を乳化して得られるＯ／Ｗエマルションを、水中乾燥法に付すことを特徴とする請求項６記載の製造方法。